

令和 5 年 6 月 29 日

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局

1. 目的

「戦略的イノベーション創造プログラム運用指針」（ガバニングボード 令和 4 年 12 月 23 日最終改正）に基づき、P D 間でのベストプラクティスの共有や課題間での連携を促進するため、ガバニングボードの下に、全ての P D で構成する P D 会議を設置した。

また、P D 会議のもとに、課題間の検討事項として、データ連携を促進するための「データ連携に係るワーキンググループ」（以下「データ連携 WG」という。）を設置する。

Society 5.0 の前提となるデジタル化については、各分野で I T 化を進めていたものの、諸外国のようなデータ連携・活用による新たなビジネスモデルの創出などは十分に行えず、I C T の持つ本来の力を十分に生かし切れていなかった。このような状況を鑑み、S I P 第 2 期では、農業や交通インフラ等の分野ごとのデータ連携基盤の整備等に取り組んできた。そして、更に分野を越えたデータ流通・利活用に関する課題や、関係機関が抱える共通的な課題に対し、持続可能な「データ・エコシステム」として D S A を中核とした、分野間データ連携の仕組みを構築した。新たな価値を創出し社会実装の実現性を高めるためにこの仕組みを活用することにより、本 WG で SIP 第 3 期の課題間・分野間連携の促進を図るものである。

2. WG 概要

（1）検討事項

- ① データ連携の基本方針
- ② 各課題の取組共有
- ③ 分野間データ連携の個別案件の調整
- ④ 分野間データ連携基盤への要求事項検討
- ⑤ 国内外動向共有

（2）メンバー

- ① サブ P D その他の各課題の代表者
- ② 関連するプログラム統括チームの委員
- ③ 関連する有識者 ※数名程度
- ④ 必要に応じてその他の関係者の参加を求めることも可能

（3）実施頻度（予定）

年 2 回程度の定例会に加え、個別の分野間データ連携案件に応じて開催

3. WGの予定

【第1回：7月】

- ・ 参加者紹介
- ・ WG趣旨説明
- ・ データ連携基本方針説明
- ・ 意見交換、Q&A

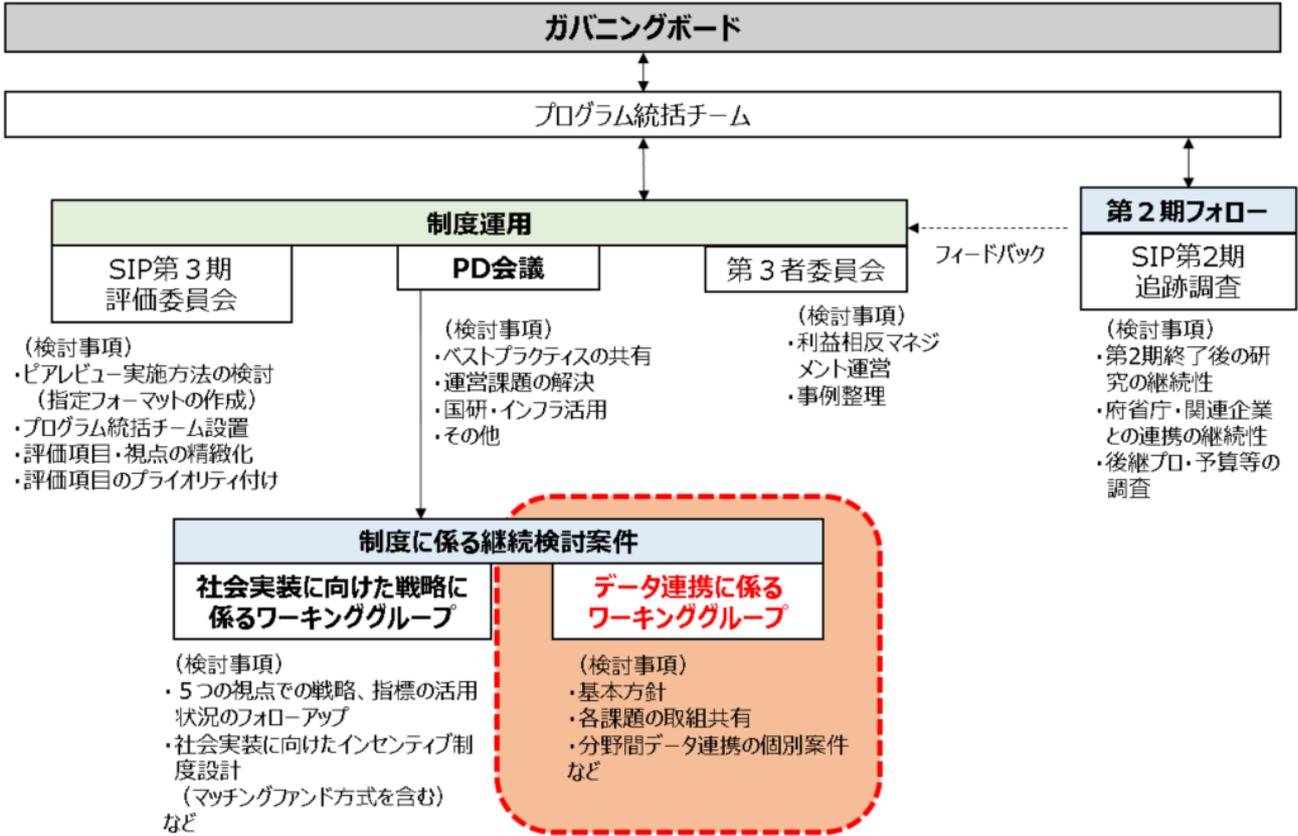
【都度開催】

- ・ 分野間データ連携の個別案件の提案と進捗の状況の共有
- ・ SIP第3期全課題共通事項の共有（制度変更等）（予定）
- ・ 国内外動向共有（予定）

【第2回：2月（予定）】

- ・ 分野間データ連携の個別案件の情報共有
- ・ SIP第3期全課題共通事項の共有（制度変更等）（予定）
- ・ 国内外動向共有（予定）

SIP 第 3 期制度・課題に係る検討体制



データ連携 WG 構成員名簿

○ プログラム統括チームおよび有識者

(プログラム統括チーム)

眞野 浩 (座長)	(一社) データ社会推進協議会 専務理事/事務局長
------------------	---------------------------

※ガバナリングボードメンバーおよびプログラム統括チーム構成員・アドバイザーは参加可能とする。

(有識者)

赤池 伸一	文部科学省科学技術・学術政策研究所 上席フェロー 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 参事官
-------	--

○ S I P 第 3 期 各課題からのデータ連携 WG 代表者

課 題	代表者	所属
1 豊かな食が提供される持続可能なフードチェーンの構築	門脇 光一	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事 (SPD)
2 統合型ヘルスケアシステムの構築	喜連川 優	大学共同機関法人 情報・システム研究機構 機構長、東京大学 特別教授 (SPD)
3 包摂的コミュニティプラットフォームの構築	青木 由行	一般財団法人不動産適正取引推進機構 理事長 (SPD)
4 ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築	野城 智也	高知県公立大学法人高知工科大学システム工学群 教授 (SPD)
5 海洋安全保障プラットフォームの構築	東 垣	国立研究開発法人海洋研究開発機構 特任技術統括 (SPD)
6 スマートエネルギーマネジメントシステムの構築	塚本 幸辰	三菱電機 電力システム製作所 電力エナジーシステム開発部 部長 (SPD)
7 サーキュラーエコノミーシステムの構築	岡部 朋永	東北大学大学院 工学研究科 教授 (SPD)
8 スマート防災ネットワークの構築	重野 寛	慶應義塾大学 理工学部 情報工学科 教授 / SPD (データ連携担当)
9 スマートインフラマネジメントシステムの構築	土橋 浩	一般財団法人 首都高速道路技術センター 副理事長 デジタル・イノベーション研究所長 / SPD (データ連携担当)
10 スマートモビリティプラットフォームの構築	越塚 登	東京大学大学院情報学環教授 (SPD)
11 人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備	神藤 富雄	株式会社 IBLC・顧問 (SPD)
12 バーチャルエコノミー拡大に向けた基盤技術・ルールの整備	望月 康則	日本電気株式会社・NEC フィロ- (SPD)
13 先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進	花岡 悟一郎	国立研究開発法人産業技術総合研究所 サイバーフィジカルセキュリティ研究センター 首席研究員 (SPD)
14 マテリアル事業化イノベーション・育成エコシステムの構築	出村 雅彦	国立研究開発法人物質・材料研究機構技術開発・共用部門 部門長 (SPD)
	濱川 聡	国立研究開発法人産業技術総合研究所 執行役員/材料・化学領域 領域長 (SPD)

(敬称略、課題順)